

小規模多機能ホームここえ サービス評価
【2023年度】

◆自己評価日 2023年 9月 26日

◆外部評価日 2024年 3月 27日

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月26日（12：00～12：30）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 白石・朝日・伊藤・向井・平川・團上・津田・上野・村上・久保田・三井・近藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	11人	1人	0人	12人

前回の改善計画	引き続き新規相談からのマネジメントの内容に関わる職員を増やす（常勤職員から）
前回の改善計画に対する取組み結果	タイミングが合えば、新規相談の流れを共有したり、マネジメントを意見交換したりすることができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3	9	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3	9	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	2	3	7	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	4	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・気を付ける点を事前に情報共有できているので、リスクを低くして支援できていると思う・資料や申し送りをまとめてくれているので、ご利用前には確認したり、わからなければ尋ねたりしている・本人の好みや嫌いなこと、嫌なことを聞き取るようにして無理のない支援をするようにしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・夜の状況や過ごし方については情報が少ないことが多い為、泊りになった際には支援に戸惑うことがある・生活環境や家族の要望がわからないままに支援が始まることもあり、十分な対応ができないことがある・トラブルの際に気が付くことが多いので、確認不足や情報の共有が十分でないこともある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規利用の方に関しては、一カ月程度は情報をまとめるために、ご本人の思いや困りごと、サービスを使ってみての反応等を別紙（事務所机に貼る）を作成し、情報共有する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月26日(12:00~12:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 白石・朝日・伊藤・向井・平川・團上・津田・上野・村上・久保田・三井・近藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	5人	0人	12人

前回の改善計画	
通いの場面で、ご本人たちからリクエストの多いレクリエーション活動を提案する(運動の取り入れ)	
前回の改善計画に対する取組み結果	
ラジオ体操やドライブ等リクエストがあったことは実施できるようになった	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	8	4	0	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	9	1	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	9	2	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	9	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・目標一覧を作成しているので、わかりやすい ・リクエスト(散歩やゲーム、カラオケ)に応じている ・ケアマネと都度に確認している ・決まっていることはできている ・したいことの聞き取りやおやつ作りができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・知っていても積極的にできていない ・職員によって関わり方には違いがある ・座りっぱなしになっていたり、したいことが汲み取れていなかったりするご利用者もいる	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミーティングのカンファレンスの際には、「～したい」に対する、具体的な場面づくりや関わり方を共有する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月26日(12:00~12:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 白石・朝日・伊藤・向井・平川・團上・津田・上野・村上・久保田・三井・近藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	2人	1人	0人	12人

前回の改善計画	
ご利用者とのコミュニケーションを増やすために職員は記録する際、ご利用者のそばで行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	
パットやノートパソコンを持ってご利用者のそばで記録をおこなっている。ちょっとした会話やお願いにすぐに対応できるようになった	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	12	0	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	10	2	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	9	3	0	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	8	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・話を傾聴できるようになった ・変化については、チームに発信し、多角的に見て判断したりご本人やご家族に相談したりしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コミュニケーションがとりにくいご利用者については、気持ちや体調の変化に気づきにくい ・訪問支援のみの方については、変化に気づきにくい。いつも支援している職員の方が気づけるのでは ・記録については、タイミングや状況によっては、わかっても事務所でしてしまうことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、ご利用者とのコミュニケーションを増やすために職員は記録する際、ご利用者のそばで行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月26日(12:00~12:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 白石・朝日・伊藤・向井・平川・團上・津田・上野・村上・久保田・三井・近藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	9人	1人	12人

前回の改善計画	職員と、フォーマル資源の理解を深めていく(まずは介護保険内のフォーマル資源を理解する)
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングの議題として一度は実施できたが、継続して理解が深まるまではできなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	11	1	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	9	2	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	9	3	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	10	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・訪問時や通い時に生活習慣や生活リズムを聞くようにしている・地域の方からも声をかけてもらうことがある・訪問先では、近隣の方とご利用者の関係が見えることがあり、途切れないように見守るようにしている・通いの回数や時間を変更しても、自宅でどのように過ごしているのかを聞き取ったり、電話をして確認したりとつながるようにしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご家族から聞き取ることも多く、ご本人にとって望む生活となっているのかということは判断しにくい時がある・利用開始時から関係が途切れているケースもあり、再構築したり、新しい関係を作ったりするには支援が十分でないことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
来年度は、全体研修に地域資源についてテーマを設ける	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月26日(12:00~12:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 白石・朝日・伊藤・向井・平川・團上・津田・上野・村上・久保田・三井・近藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	9人	2人	1人	0人	12人

前回の改善計画	ご利用者のタイミングに合わせた支援が提供できるように、職員はご利用者のそばで過ごすこと意識する(記録時等)
前回の改善計画に対する取組み結果	パットやノートパソコンを持ってご利用者のそばで記録をおこなっている。ちょっとした会話やお願いにすぐに対応できるようになった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	10	2	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	9	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	2	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	9	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・サービスの変更時や変化についての対応を変える時は、ご利用者へも説明をして同意をもらいながら決めるようにしている ・支え方はどうしてそうなっているのかを情報発信してくれているので、理解して支援している
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・タイミングによっては、ご利用者や職員の支援が偏ってしまうことがある ・事業所が関わっていないケースもあるのではないかと(気づいていないニーズ)
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
来年度は、全体研修に地域資源についてテーマを設ける	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月26日(12:00~12:30)

6. 連携・協働

メンバー 白石・朝日・伊藤・向井・平川・團上・津田・上野・村上・久保田・三井・近藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12人	0人	0人	0人	12人

前回の改善計画	認知症カフェをコロナ禍でも開催できるように工夫し、実践する
前回の改善計画に対する取組み結果	企画し、計画通りに実践できた。包括支援センターのご協力もあり、地域の方も参加してもらえるカフェの開催ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	1	10	0	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	8	0	0	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	9	2	0	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	10	2	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">認知症カフェで、見学や体験をしてもらえて、地域の方を身近に感じることができたことができた会議や研修には、勤務を調整して参加している地域の防災訓練に参加できたドレミ保育園や発達支援ルームととて、地域の方が訪問に来てくれたり、散歩の途中に来てくれたりすることがあった	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">研修や訓練、会議の参加は勤務の予定もあり、限られた職員になるまだまだ事業部でしているイベントや地域の資源や繋がりに参加できていないこともある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、運営推進会議や認知症カフェ、地域の活動や避難訓練等様々な機会を作り参加していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月26日(12:00~12:30)

7. 運営

メンバー 白石・朝日・伊藤・向井・平川・團上・津田・上野・村上・久保田・三井・近藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	0人	0人	12人

前回の改善計画	運営推進会議や認知症カフェ等で地域の方からも意見がもらえるような議案を提供する
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングでも職員間で共有して、意見を運営に反映するように努めた。ご利用者からは過ごし方やケアの課題等意見をいただく場面が増えた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	6	5	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	1	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	3	0	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	10	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者からドライブの要望が多かったため、調整してできる範囲で行くことができた ・事業所の在り方についてはケアマネジャーとも相談するようにしている ・どの方からの意見も申し送ったり、共有したりしておくようにしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ドライブや活動等参加されない方へは手薄になっていることがある ・通いの過ごし方については工夫が必要などところもある ・職員としての意見は言える事と言えないことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、運営推進会議や認知症カフェ等で地域の方からも意見がもらえるような議案を提供する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月26日(12:00~12:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 白石・朝日・伊藤・向井・平川・團上・津田・上野・村上・久保田・三井・近藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	1人	0人	12人

前回の改善計画	DVD 学習やコロナ禍でも参加できる研修の受講を検討する
前回の改善計画に対する取組み結果	DVD の準備や対象者の受講はできたが、まだ、受講できていない職員もいる。また、ミーティングで研修をすることはできた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	5	1	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	10	0	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	10	0	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	11	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・毎月のミーティングで事故の共有と振り返りがあるので、意識することができている ・ミーティングの研修は、資料もあるので、わかりやすい
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・研修等はいわれて参加することもある ・リスクについては、思い込みや確認不足もあり、同じミスが続いていることがある
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
訓練計画に危険予知訓練を計画する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月26日(12:00~12:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 白石・朝日・伊藤・向井・平川・團上・津田・上野・村上・久保田・三井・近藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	6人	6人	12人

前回の改善計画	成年後見制度の勉強会をおこなう(2023年5月ミーティングを予定)
前回の改善計画に対する取組み結果	5月にできなかったもので、10月に予定する

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	0	0	0	12
②	虐待は行われていない	11	1	0	0	12
③	プライバシーが守られている	12	0	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	10	2	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	11	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・ミーティングで不適切なケアについて毎月話し合っている。 ・ご利用者に不快なことがなかったか等聞く時間がある
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・職員からの言い方がきつくなることもある ・ご利用者同士の関係や言い方にうまくケアできない時がある
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 意思決定支援について、理解を深める
---------------	-------------------------------

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	8	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	8	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	6	0	2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	8	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

職員さんは毎日頑張るとるよ

【前回の改善計画に対して意見】

前回改善計画：職員と共にサービス評価に取り組むために、二ヵ月ごとにサービス評価の計画実施の担当を決めて、具体的な実施を管理者と共に行う

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

できることは手伝うから言ってね

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

よくわからんけどよくやっ取る

【改善計画】

自己評価について、ミーティングにて、実践状況を振り返る議題を持ち、職員間で意見交換できるようにする

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	7	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	8	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6	2	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・外の下水が臭うときがある。
- ・トイレの匂いが気になるときがある。音も大きい声の人がいたり、うるさいと思う時がある

【前回の改善計画】

ご利用者、一人一人が通い場面で居心地が良い環境となるように、ご利用者と過ごし方を含めた過ごし方について意見交換を行う

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・鍵はかかってないと思う。おるときしかわからんけど
- ・外に出たいときもあるからね
- ・いろんな人がおるから席は気にしている

【今回の改善計画】

ご利用者、一人一人が通い場面で居心地が良い環境となるように、ご利用者と過ごす環境を含めた過ごし方について意見交換を行う

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	2	0
1	職員はあいさつできていますか？	5	3	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6	0	2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	7	0	1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・一緒に配ってあげるよ
- ・挨拶は自分もするし、してくれると思う

【前回の改善計画】

活動報告書をご利用者と一緒に配布する

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・ここえのことは、家の者が聞いてきたり、近所の人もどんなどころって聞いてくるので、「楽しい、いいところよ」と話してます

【改善計画】

活動報告書をご利用者と一緒に配布する

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7	0	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	7	0	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	6	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・新聞を見るといろんなところに行っているのがわかる
- ・地域のイベントといっても参加できるものとできないものがあるので、防災訓練とかは参加しやすいのでは

【前回の改善計画】

自宅で過ごせる時間が少しでもできるように、ご利用者の日々の過ごし方を確認したり、提案したりしながら一緒に考えていく

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・自宅にいる時間が増えることで、地域の方との交流が再び持てた人もいた

【改善計画】

ご自宅での生活が維持できるように、訪問や通いでどのように過ごすのか、ご利用者と一緒に考え実践する

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5	0	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6	0	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・いろいろな話を聞いてくれていると思う
- ・意見言うても何にもないけど話を聞くのはいいと思う

【前回の改善計画】

運営推進会議で出た意見について、ミーティングでの周知と共に職員とも改善を考え、運営推進会議で発信し、運営推進会議とミーティングの意見の循環がおこなえるようにする

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・今のやり方でやってほしい
- ・会議で話したことのその後を知りたい

【改善計画】

ミーティングの内容について、運営推進会議で報告するとともにその意見や評価をミーティングの議題として、運営推進会議とミーティングの意見の循環がおこなえるようにする

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	5	0	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	6	0	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	4	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・訓練は自分のことにもなるので、参加したい。また、訓練をしてください
- ・訓練に参加したかな。忘れとる

【前回の改善計画】

9月の運営推進会議時に防災計画を報告する

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・災害の時はその時と思っている

【改善計画】

運営推進会議の議題に防災計画とBCPを盛り込み、地域の方とも防災について意見交換する場をつくる

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)クロス・サービス	代表者	岡部 純二	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・静かな住宅街に立地しており、近くには公園もあります。 ・発達支援ルームととてが隣接しており、子供達との交流をはかります。 ・お食事は三食手作り。暖かく楽しい食事時間を提供します。
事業所名	小規模多機能ホーム ここえ	管理者	白石 真貴子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	1人	2人	1人	1人	2人	2人	0人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員と共にサービス評価に取り組むために、二ヵ月ごとにサービス評価の計画実施の担当を決めて、具体的な実施を管理者と共に行う	担当を決めるまでに時間を要してしまい実践できなかった	事業所の言うままだと思っている。職員さんはいつもよくしてくれている	自己評価について、ミーティングにて、実践状況を振り返る議題を持ち、職員間で意見交換できるようにする
B. 事業所のしつらえ・環境	ご利用者、一人一人が通い場面で居心地が良い環境となるように、ご利用者と過ごし方を含めた過ごし方について意見交換を行う	運営推進会議やひまわり喫茶でご利用者からの意見を貰える機会が増えて、日常的に意見を聞ける場面も増えている	一緒に考えてくれるのがいいと思う。席のことや写真を貼るとか、意見のある人は言ったらいいと思う	ご利用者、一人一人が通い場面で居心地が良い環境となるように、ご利用者と過ごす環境を含めた過ごし方について意見交換を行う
C. 事業所と地域のかかわり	活動報告書をご利用者と一緒に配布する	2回程度は一緒に配布できた。地域の方と話せるきっかけにもなっている	一緒に配布してあげるよ	活動報告書をご利用者と一緒に配布する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	自宅で過ごせる時間が少しでもできるように、ご利用者の日々の過ごし方を確認したり、提案したりしながら一緒に考えていく	ご利用者、お一人お一人の過ごし方を検討しながら、自宅の時間が増える方もいた	自宅におるときは一人や県寂しい。自宅で過ごすことで繋がりが持てた方もいた	ご自宅での生活が維持できるように、訪問や通いでどのように過ごすのか、ご利用者と一緒に考え実践する
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で出た意見について、ミーティングでの周知と共に職員とも改善を考え、運営推進会議で発信し、運営推進会議とミーティングの意見の循環がおこなえるようにする	運営推進会議の議題や議事録をミーティング等で共有することができた	ご利用者も参加できて今のやり方を続けてほしい。意見がなくても聞いているだけでも自分には意味があると思っている	ミーティングの内容について、運営推進会議で報告するとともにその意見や評価をミーティングの議題として、運営推進会議とミーティングの意見の循環がおこなえるようにする
F. 事業所の防災・災害対策	9月の運営推進会議時に防災計画を報告する	7月に議題として、計画の配布と意見交換ができた。地域の防災研修にもご案内をいただけて、参加することができた	災害はその時と思っている。事業所の訓練には参加していきたい	運営推進会議の議題に防災計画とBCPを盛り込み、地域の方とも防災について意見交換する場をつくる